

百三十番

左

元連

とみくはのこころあはれとていれとらばるる

右勝

為廣朝臣

今更よこしけし和家たしやえぬ信の法とて

そ有涯の境界賢るるそとらぬらや右

思ふぬ浪あはれとあも入る奇合一巻の

結句小優めして志くく務とす入

右親長卿家歌合以百卷唐宗園本及古字一本校合

武州江戸歌合 文明六年六月十七日

心敬判

一番 海上夕立

左勝

平盛

うらやた夕立雲もや船をされてもい具志後イ

右 心敬

志くれめく海はあはれ秋を海を鳴ひてめくる

二番

左 孝範

志くく舟乃くくはれはれとてしらする文立の元

右勝

道灌

海系や水まきまのさねみくもくもく久次夕立のぬ
三番

左お

瑞泉坊

となくふみねをほつた夕立あつていなる身つる風
右 賢常

見らまへに白ひかひのさきつるもくもく夕立は
四番

右勝

好继

老よがらふもくもく海系やなまはるもくもく夕立のぬ

右

ト巖

真けろもくもくもくもく夕立のぬ
五番

左勝

惠仲

海系やまたをくもくもくもくもく夕立のぬ
右 青巻

るあつたもくもくもくもく夕立のぬ
六番

左お

資俊

きつたもくもくもくもく夕立のぬ

右 資雄

きつひあけをけりてきつひくさく小舟のあはれ夕
七番 立

右 長治

いりうはやくもなくやせしむらぬまうかき沖つ舟人
右 俊兼

海士小舟立波よせりう糸入のをよきふぬく面うか
八番

右 珠阿

海東やけりの小舟なるまじう糸の命をせよあめうか

右 宗信

見ゆくも程うとれりえ松陰の海すうあつ夕立の雲
九番 深山納涼

右 勝 ト敷

三山やじすぬ水色をのつうあちうり水神乃志を風
右 瑞泉坊

身行めと秋敷はまうんこくを道の夕乃法は橋の巾を
十番

右 資孝

風うふたえんはちき山を我のちなすこくは藤原

右勝

好徳

かきつるをこ水のひくたはく乃葉は海にまのひく
十一番

左お

長治

つるあうく信立ふ乃葉は海にまのひく
右

奥はくじすもさたの井乃海にまのひく

十二番

あう

左お

音登

いよせんようもさたの井乃海にまのひく

右

資俊

夕まくれ志ぬみやまはるすひよとちまの
右

十二番

左勝

平盛

世中をねのひもさたの井乃海にまのひく

右

長灌

なほさうのすはあまのさせもあまの
十四番

左お

長取

とすまをねのひもさたの井乃海にまのひく

右

珠河

うきはしの月見もあふかき秋から花枝の風
十あま

左勝

資忠

夏の日をよそにみちまらうう夜きりこすこ俺のちるを
資忠

こぬ秋より花もあはれてこは露のなやらのあこ
十六番

右

心教

春も花枝もあふかき秋よりこは露のなやらのあこ
十六番

右勝

孝純

こぬ秋より花もあはれてこは露のなやらのあこ
十七番 連夜待恋

左勝

宗信

うきはしの月見もあふかき秋から花枝の風
右 瑞泉坊

誰そめな名をこらうん夕月秋を明まてよ秋をさして
十八番

右

好純

こぬ秋より花もあはれてこは露のなやらのあこ
十八番

右

資雄

ひきくふふあはらむまゝんねて色くも明はるのあはれを
十九番

左勝

恵仲

有明乃月よりうらまはれりくはるるよのあはれを
右

い海をこり浪をまよへれくと月よこていひ有明乃月
廿番

右

資俊

あはれを福ゆへひねくさぬ人のあはれを
あはれ

右

ト叡

今あはれをのこりひき月を有明のを待てる
廿一番

右

長治

あはれのあはれをよまをさるるあはれ
右

あはれをよまをさるるあはれをさるるあはれ
廿二番

右

珠阿

あはれをよまをさるるあはれをさるるあはれ
あはれ

右勝

資忠

山乃うよく夜むあし海もわつ有のく人志れとて
廿二番

右

道灌

かきくくたうとく一ねとれんさうまふりてこの世も
右

有のよめくさやいふ小車の志らむをむりさ年の月影

古四番

右

孝範

と夜と月のすくろつるまいたのめぬえと詠されぬ

右

平盛

いくめらり有のよなる月そともしんさじん人
松やあし浦

心敬 持一 負二

資雄 負三

平盛 持一 負二

音登 持一 負二

道灌 持一 負二

珠阿 持一 負二

孝範 持一 負二

資俊 持一 負二

好继 持一 負二

使兼 持一 負二

ト養 持一 負二

資常 持一 負二

真山字

太山

宗信 勝一

惠仲 勝二

長治 負一

判者

心敬

講師

平盛

瑞泉坊 負一
資忠 勝二

陪龜云種桃等字實走大田道灌者源二位賴政十代之後亂也左文右武之美譽芳名喧于世故也

武城張氏此等合拍心敬法師判者了自分英雄拔群也而今從灌公六代孫杖大田備中守源朝臣資宗令于騰寫之次八番右之和分一篇漏脱了補之多々寔臨似須能尾此書苗抄欲表依之可免之形但後生胡虜可笑耳

寛永十三年五月十八日

亞槐藤判 光廣卿

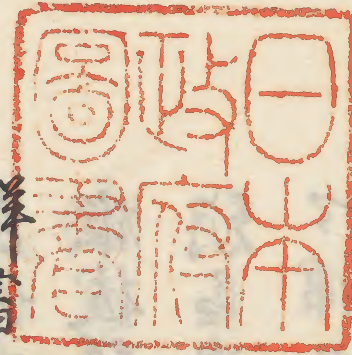
右武州印戶致合以歷代弘賢奉授

大清... 卷二百九

宣統三年五月十八日

五...

...



群書類從卷第二百九

...

